

岩手県陸前高田市「友好都市（名古屋市）のまちづくり団体と連携した中心市街地の魅力の向上」

目的・背景

友好都市(名古屋市)と連携し、社会実験を生かしたまちなかの魅力の向上・官民連携の体制づくりの検討

- 陸前高田市では、空き地バンクやまちづくり会社の設立等の取組みにより造成地の活用を推進してきたが、官民連携による一層の**中心市街地の魅力向上**が必要。
- 友好都市で**実績のあるまちづくり団体と連携**し、より一層のまちなかの魅力化・磨き上げにより**効果的な土地利活用の連鎖と移住定住の促進**を図る。

位置図



航空写真



中心市街地エリア 現況(2020.12.9)

取組とその効果

- まちづくり団体「**株ナゴノダナバンク**」(名古屋市の円頓寺商店街再生の実績を持つ)の参入により、**外部視点ならではの磨き上げるべきまちの魅力・機能を洗い出し**
- 地元まちづくり会社・地元事業者と密接に連携しながら**社会実験に取り組み、信頼関係やまちづくりの機運醸成・ノウハウ向上**
 - 地元の食材と“なごやメシ”を融合した「なごやごはん」などを12店舗で展開
 - ナゴノダナバンク自ら地元を行脚し、出店を促す
 - 将来の誘致候補事業者を出店させ、地元事業者との融合を図る

取組の様子



(左)社会実験模様/(右)外部×地元の共同出店

取組経過

- 6～9月 株ナゴノダナバンクによる**現地視察とヒアリング調査**による地域人流傾向と業態・業種調査及び**社会実験の企画立案**
- 10～11月 川原川公園における「**カワラガワぷらっとvol.1**」(10/30-31), 「**カワラガワぷらっとvol.2**」(11/13-14)及び“なごやメシ”を検証する「**なごやごはん@たかた**」(11/13-22)の**社会実験開催**
- 12～2月 社会実験結果を踏まえた、**事業計画(案)の検討**と、まちなか活性化のための**プラットフォーム立ち上げの機運醸成**

取組成果イメージ



陸前高田×名古屋の交流・メニュー開発



名古屋市からの出店
※将来の誘致候補事業者



新メニュー：鉄板ナポリタン/バーボンソース手羽先
※現在も販売しており、地元店舗によりレジビ展中

今後の方向性

外部事業者との交流促進や、市外のプレイヤーの事業展開等を念頭に土地利活用の実践を検討

社会実験を通じて得た外部事業者を交えた**まちなか活性化プランのリビルディング・磨き上げ**、外部を巻き込んだ**官民連携プラットフォームの構築・まちなか再生ビジョンの策定**を検討